

2018年10月22日

給与支払報告書 OCR システム 難易度の高い新様式の認識精度向上を実現

～ 大手エントリーセンターに導入決定 ～

デジタルドキュメントのワンストップソリューションを提供している株式会社ジェイエスキューブ（本社：東京都江東区、内田聡社長、以下、ジェイエスキューブ）は、累計出荷数 9000 台を超える TOM-OCR シリーズの「給与支払報告書 OCR システム」新バージョンを開発し、認識精度の向上を実現しました。

【背景】

給与支払報告書の入力業務においては、マイナンバー制度導入に伴い 2 年前に様式が大幅に変更され、各自治体においては、給与支払報告書処理業務の作業時間が大幅に増加しています。併せて、自治体から受託処理しているエントリーセンターにおいても効率的な業務運用が大きな課題となっています。そのような環境の中、入力生産性の向上と安定的な業務運用のため給与支払報告書 OCR システムへの期待が高まり、ジェイエスキューブでは、難易度の高い新様式給与支払報告書の認識精度向上のため開発を強化してまいりました。この認識精度向上により、自治体内の給与支払報告書処理において、大きな業務効率が見込めます。

今回、大手エントリーセンターにて、新バージョンの認識精度と速度を評価いただき、業務効率向上を見込めるとの判断から、給与支払報告書の入力業務にて活用すべく、導入することが決定いたしました。

【今後の展開】

ジェイエスキューブでは、「給与支払報告書 OCR システム」の更なる精度向上を図り、お客様の業務効率向上、課題解決及び、働き方改革に寄与すべく今後も開発を継続してまいります。

10月23日～24日、東京ビッグサイトで開催の「地方自治情報化 推進フェア 2018」当社ブースにて、「給与支払報告書 OCR システム」のデモを実施します。

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社ジェイエスキューブ ソリューション事業部販売促進部 TEL:03-6204-2446